

調査		改算		令和 8年 2月 日	設計者氏名	
<div>令和 7 年 度</div> <div>非常用トイレ・建屋購入</div> <div>実施設計書</div> <div>金 円也</div> <div><div>1. 事業名</div><div>防災対策総務事務</div></div> <div><div>1. 納入場所</div><div>旧稲梓中学校体育館(下田市箕作350)</div></div> <div><div>1. 概要</div><div>非常用トイレ建屋8セット</div></div> <div><div>1. 施行理由</div><div>マンホールトイレ用の便器と上屋の購入</div></div>						

内訳表

費 目	業 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	
防災対策 総務事務								
	非常用トイレ・ 上屋セット	洋式便器上屋セット	別紙 仕様書のとおり	基	6.0			
	非常用トイレ・ 上屋セット	洋式便器上屋セット (車椅子対応型)	別紙 仕様書のとおり	基	1.0			
	非常用トイレ・ 上屋セット	男性用小便器 (2基) 上屋セット	別紙 仕様書のとおり	基	1.0			
	諸経費			式	1.0			
	小計							
	消費税相当額			式				
	備品購入費							

非常用トイレ・建屋購入仕様書

1. 適用範囲

当仕様書は、下田中学校に整備されるマンホールトイレに組み合わせて使用する便器、上屋及びそれに関する付属品に関するものとする。

2. 製品規格

- (1) 洋式便器上屋セット 6セット
- (2) 洋式便器上屋セット(車椅子対応型) 1セット
- (3) 男性用小便器(2基)上屋セット 1セット

3. 概要

地震等の災害により水洗トイレが使用出来なくなる事態に備えて、プレキャスト災害用便槽上部のマンホールを利用し、用便汚物処理をする災害用トイレの建屋、便器その他に求める仕様を示すもの。

4. 基本仕様

- ・マンホールトイレと便器及び上屋を組み合わせて使用でき、使い勝手、プライバシーへの配慮、セキュリティ面において使用者の快適性に配慮された製品であること。
- ・コンパクトに収納でき、人力にて運搬できる重量であること。
- ・組み立てる場合に特殊な工具を使用せず、地域住民でも容易に設置ができること。

5. 仕様

(1) 洋式便器上屋セット

〈便器の構造〉

- ① 基本構造を洋式タイプとし、便蓋、肘掛、手すりの支持取手が付いていること。
- ② 組立が容易であり、足部分は丈夫なスチール製で、設置面の段差に対応の上、着座面の耐荷重が 300 kg 以上であること。
- ③ 一回に約 100～150ml の水量で大便等を流すことができる簡易水洗式とし、台座とマンホールの間に排便溜まりからの汚物臭や虫の侵入を防ぐ封水式等のトラップが設けられていること。
- ④ マンホールの設置時に、マンホール内への落下防止の床板が付属されており、マンホールの蓋穴からのズレ防止のための処理が施されていること。
- ⑤ 組立時寸法は幅 745 mm、奥行 520 mm、高さ 550 mm(便座の高さ:435 mm)程度とする。

〈上屋の構造〉

- ①堅牢な建屋タイプであり、屋根は背面に向かって傾斜があり、雨水が溜まりにくい構造になっていること。
- ②出入口の段差は5mm以下の段差とし、バリアフリー構造であること。
- ③組立で使用するネジ等は防犯性を考慮し、外部から外しにくいこと。
- ④上屋内部からの施錠が可能で、使用中であることが外部から分かるようにすること。
- ⑤内容物が一梱包に収まっており、非常時に部材の紛失がおきにくく、収納や持ち運びなどの管理が容易であること。
- ⑥組立時寸法は幅 990 mm、奥行 1,370 mm、高さ 1,910 mm程度とする。

〈付属品〉

- ①備品として、センサー付きライト、荷物置き棚、荷掛けフックを付属すること。また、入口の外扉に男女の区別が分かるように表示機能を備えること。

(2) 洋式便器上屋セット(車椅子対応型)

〈便器の構造〉

- ①基本構造を洋式タイプとし、便蓋、肘掛、手すりの支持取手が付いていること。
- ②組立が容易であり、足部分は丈夫なスチール製で、設置面の段差に対応の上、着座面の耐荷重が 300 kg以上であること。
- ③一回に約 100～150ml の水量で大便等を流すことができる簡易水洗式とし、台座とマンホールの間に排便溜まりからの汚物臭や虫の侵入を防ぐ封水式等のトラップが設けられていること。
- ④マンホールの設置時に、マンホール内への落下防止の床板が付属されており、マンホールの蓋穴からのズレ防止のための処理が施されていること。
- ⑤組立時寸法は幅 745 mm、奥行 520 mm、高さ 550 mm(便座の高さ:435 mm)程度とする。

〈上屋の構造〉

- ①堅牢な建屋タイプであり、屋根は背面に向かって傾斜があり、雨水が溜まりにくい構造になっていること。
- ②出入口の段差は5mm以下の段差とし、バリアフリー構造であること。
- ③組立で使用するネジ等は防犯性を考慮し、外部から外しにくいこと。
- ④上屋内部からの施錠が可能で、使用中であることが外部から分かるようにすること。
- ⑤内容物が一梱包に収まっており、非常時に部材の紛失がおきにくく、収納や持ち運びなどの管理が容易であること。
- ⑥車椅子が入ったままドアが閉められるスペースがあり、車椅子が 90 度回転できる可動領域を確保していること。
- ⑦組立時寸法は幅 1,330mm、奥行 1,970mm、高さ 1,910mm程度とする。

〈付属品〉

- ①備品として、センサー付きライト、荷物置き棚、荷掛けフックを付属すること。また、入口の外扉に男女の区別が分かるように表示機能を備えること。

(3) 男性用小便器(2基)上屋セット

- ①堅牢な建屋タイプであり、枠組みは四方を軽量で耐久性のある素材を使用していること。
- ②出入口の段差は5mm以下の段差とし、バリアフリーであること。
- ③便器の受け口の高さは調節可能で、成人が使用する場合、地面より 530mm程度とし、また子供の使用ができるよう便器の受け口高さを地面より 420mm程度に変更できること。
- ④使用中であることが外から容易に確認でき、使用者の腰部が見えないよう配慮されていること。
- ⑤便器本体は樹脂一体成型とし、臭気トラップ機能が付いているものとする。
- ⑥ドアにローラーキャッチを設け、風によってドアがバタつきにくい構造となっていること。
- ⑦上屋1基の組立時寸法は幅 830 mm、奥行 825 mm、高さ 1,985 mm程度で、2基をセットとし、並列して設置できるものとする。
- ⑧便器1基の組立時寸法は幅 410 mm、奥行 350 mm、高さ 600 mmとし、2基をセットとすること。

6. 旧稲梓中学校体育館(下田市箕作 350)へ納入すること。

7. 本仕様書に明記のない事項等に関し、疑義が生じた場合には、発注者と受託者との協議のうえ決定するものとする。